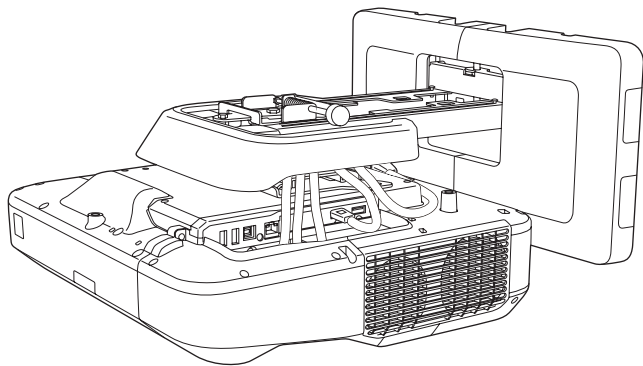


EB-696UT

仕様一覧



目次

■機器概要	4
■機器仕様	4
■ Easy Interactive Function の対応条件	6
■ USB ディスプレイ システム条件	10
■外形寸法図	12
■壁掛け金具 (ELPMB46) 装着図	13
■壁掛け金具 (ELPMB46) ウォールプレート寸法図	14
■天吊り金具 (ELPMB23) 装着図	16
■天吊り金具 + アタッチメントプレート (ELPMB23 + ELPPT06) 装着図	17
■天吊り金具 + 延長パイプ	18
■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ	20
■テーブル投写金具 (ELPMB29) 装着図	22
■インターフェースボックス外形寸法図 (ELPCB02)	23
■タッチユニット外形寸法図	24
■タッチユニット取り付け金具寸法図	25
■接続端子部	26
■リモコン操作可能範囲	28
■スクリーンサイズと投写距離の関係 (壁掛け設置)	29
■投写距離 (壁掛け設置)	30
■投写距離計算式 (壁掛け設置)	30
■スクリーンサイズと投写距離の関係 (天吊り設置)	31
■投写距離 (天吊り設置)	32
■投写距離計算式 (天吊り設置)	32

■投写距離（テーブル投写）.....	33
■対応解像度	34
■設置環境	36
■投写面についての注意	37
■タッチユニット設置について	38
■複数台設置について	40
■監視・制御	42
■代表的なプロジェクター制御コマンド	43
■ご注意	54
■免責事項	54

■機器概要

本製品は超短焦点プロジェクターであり、投写面の近くに人が立っても影ができにくく、眩しく感じることありません。インタラクティブ機能を搭載した電子ペン、または指を使って、PC レスで投写面に文字や図形を書いたり、投写面からパソコンの操作をしたりすることで、授業やプレゼンテーションを効果的に行うことができます。描画した内容は、簡単に印刷・保存・配信できます。

■機器仕様

商品名		EB-696UT
方式		三原色液晶シャッター式投影方式
有効光束 ^{*1} (明るさ切替：高 / 低)		3800lm/2900lm
コントラスト比 ^{*1}		16000：1（オートアイリス オン）
RGB 信号対応解像度		WUXGA (Reduced Blanking)、UXGA、WSXGA+ ^{*2} 、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA
ビデオ対応信号		ビデオ：NTSC/PAL/SECAM コンポーネント：HDTV(1080i)、HDTV(720p)、SDTV(576i/576p)、SDTV (480i/480p)
デジタル対応信号		WUXGA (Reduced Blanking)、UXGA、WSXGA+、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA HDTV (1080i/1080p)、HDTV (720p)、SDTV (576i/576p)、SDTV (480i/480p)
液晶パネル画素数 (横 x 縦 x 枚数)		1920 x 1200 x 3
液晶パネルサイズ (対角)		0.67 型ワイド
投写距離比 (Throw Ratio)		0.27 (ワイド投写時)
色再現性		約 10 億 7000 万色
走査周波数	アナログ	水平：15～92 (KHz) 垂直：50～85 (Hz)
	デジタル	水平：15～75 (KHz) 垂直：24、30、50、60 (Hz)
投写レンズ		F 値：1.6/f(mm)：4.2
ズーム	方式 / 方法	デジタル / 手動
	倍率	1.0-1.35
フォーカス	方法	手動
サイズ (W x H x D) mm		474 x 130 x 447 (突起部含まず)
質量		約 8.3kg (金具含まず)
光源 出力 (W) / 種別		267W UHE (ELPLP92)
動作温度 ^{*3}		+5～+40℃ 結露しないこと (標高 0～2286m) +5～+35℃ 結露しないこと (標高 2287～3000m)
電源		100-240V AC ± 10% 50/60Hz 4.3-1.9 A
消費電力	使用時	425W (明るさ切替：高)、351W (明るさ切替：低)
	待機時	2.81W (通信オン)、0.23W (通信オフ)
騒音値		37dB (明るさ切替：高)、30dB (明るさ切替：低)

商品名	EB-696UT
熱出力（最大）	1445BTU/ 時
排気風量（最大）	93.5CFM
映像入力端子	ミニ D-Sub15pin x 1、HDMI x 3、コンポジットビデオ（RCA）x 1、USB（Type-A）x 2、USB（Type-B）x 1
映像出力端子	ミニ D-Sub15pin x 1
音声入力端子	ステレオミニ x 2、マイク入力 x 1
音声出力端子	ステレオミニ x 1
ネットワーク	RJ45（100BASE-TX/10BASE-T）x 1、USB コネクタ（A タイプ）（無線 LAN ユニット*4 専用 IEEE802.11b/g/n 対応）x 1
制御入出力端子	RJ45 x 1、ミニ D-Sub9pin（RS-232C）x 1、USB コネクタ（B タイプ）x 1、ステレオミニ x 2（複数台接続用）、ミニ DIN 8pin（タッチユニット接続用）x 1
スピーカー	16W モノラル
機能 その他	インタラクティブ機能、幾何学歪み補正機能、タテヨコ台形歪み補正（タテ ± 3°、ヨコ ± 3°）、Quick Corner、有線 LAN、無線 LAN、無線 LAN ユニット*4、USB ディスプレイ、PC Free、メール通知、静止、A/V ミュート、ポインター、E ズーム、ワイヤレスマウス、ヘルプ、明るさ切替、カラーモード、パスワードプロテクト、入力信号自動切替、ユーザーロゴ、操作ボタンロック、ダイレクトパワーオン、ダイレクトシャットダウン、PJLink、Multi PC Projection、操作パネル / リモコン日本語表記
添付品	電源コード（4.5 m）、USB ケーブル（5m）、リモコン（単 3 マンガン電池 2 本）、Easy Interactive Pen 2 本（単 3 マンガン電池 2 本）、ペントレイ、タッチユニット（本体、接続ケーブル他）、取扱説明書、保証書発行カード、ソフトウェア CD-ROM、パスワードプロテクトシール

※ 1 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

※ 2 [映像] メニューの [入力解像度] で [ワイド] を選択しているときのみ

※ 3 使用する環境の温度が高くなったときは、光源の明るさを自動的に落とします。

複数のプロジェクターを同時に使用するとき：

+5 ~ +35° C（結露しないこと）（標高 0 ~ 2,286 m）

+5 ~ +30° C（結露しないこと）（標高 2,287 ~ 3,000 m）

※ 4 無線 LAN ユニットはオプションです。

壁掛け、天吊り、テーブル投写金具質量

壁掛け、天吊り、テーブル投写をするには専用の金具が必要となります。また、壁や天井への取り付けには特別な技術が必要です。安全のため、お客様自身での取り付けは行わないでください。設置工事は別途必要です。

質量 (kg)		
壁掛け金具	ELPMB46	7.2 kg
天吊り金具	ELPMB23	3.4 kg
テーブル投写金具	ELPMB29	7.6 kg
アタッチメントプレート	ELPPT06	1.6 kg
パイプ 450 (450mm)	ELPFP13	2.1 kg
パイプ 700 (700mm)	ELPFP14	2.6 kg

■ Easy Interactive Function の対応条件

マウス操作機能の動作条件

マウス操作機能を使用するには、お使いのコンピューターの OS が以下のいずれかである必要があります。

Windows	Windows Vista Service Pack 2 • Ultimate (32 ビット) • Enterprise (32 ビット) • Business (32 ビット) • Home Premium (32 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 Service Pack 1 • Ultimate (32/64 ビット) • Enterprise (32/64 ビット) • Professional (32/64 ビット) • Home Premium (32/64 ビット)
	Windows 8 • Windows 8 (32/64 ビット) • Windows 8 Pro (32/64 ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64 ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64 ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 • Windows 10 Home (32/64 ビット) • Windows 10 Pro (32/64 ビット) • Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
Mac	OS X • OS X 10.7.x (32/64 ビット) • OS X 10.8.x (64 ビット) • OS X 10.9.x (64 ビット) • OS X 10.10.x (64 ビット) • OS X 10.11.x (64 ビット)
Ubuntu	Ubuntu • 14.10 • 15.04 • 15.10 • 16.04 LTS

Easy Interactive Tools システム条件

Easy Interactive Tools Ver.4.2 をインストールすると多くの機能を使うことができます。投写画に描画した図形の拡大縮小をしたり、描画した画面の保存や印刷ができます。
ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 • Ultimate (32ビット) • Enterprise (32ビット) • Business (32ビット) • Home Premium (32ビット) • Home Basic (32ビット)
	Windows 7 • Ultimate (32/64ビット) • Enterprise (32/64ビット) • Professional (32/64ビット) • Home Premium (32/64ビット) • Home Basic (32ビット)
	Windows 8 • Windows 8 (32/64ビット) • Windows 8 Pro (32/64ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 10 • Windows 10 Home (32/64ビット) • Windows 10 Pro (32/64ビット) • Windows 10 Enterprise (32/64ビット) • Windows 10 Education (32/64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	• OS X 10.7.x (32/64 ビット) • OS X 10.8.x (64 ビット) • OS X 10.9.x (64 ビット) • OS X 10.10.x (64 ビット) • OS X 10.11.x (64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨 : Intel Core i5 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨 : 2GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

Easy Interactive Driver システム条件

マウス操作機能を使用するために、お使いのコンピューターに Easy Interactive Driver をインストールする必要があります。ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 • Ultimate (32/64 ビット) • Enterprise (32/64 ビット) • Professional (32/64 ビット) • Home Premium (32/64 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 8 • Windows 8 (32/64 ビット) • Windows 8 Pro (32/64 ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64 ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64 ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 • Windows 10 Home (32/64 ビット) • Windows 10 Pro (32/64 ビット) • Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	• OS X 10.7.x (32/64 ビット) • OS X 10.8.x (64 ビット) • OS X 10.9.x (64 ビット) • OS X 10.10.x (64 ビット) • OS X 10.11.x (64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i5 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024 x 768) 以上、WUXGA (1920 x 1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■ USB ディスプレイ システム条件

同梱または市販の USB ケーブルでプロジェクターとコンピューターを接続して、コンピューターの映像を投写します。USB ディスプレイで投写するにはお使いのコンピューターにドライバーをインストールする必要があります。ドライバーを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

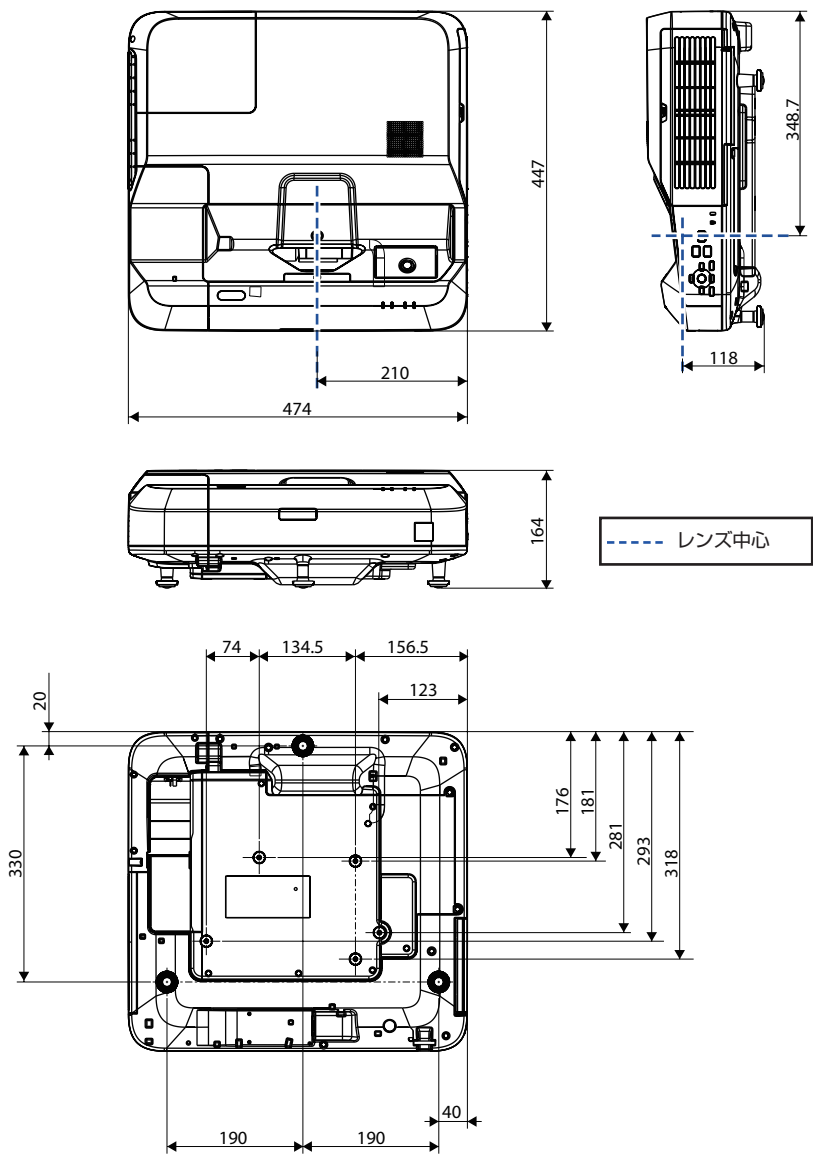
オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 • Ultimate (32ビット) • Enterprise (32ビット) • Business (32ビット) • Home Premium (32ビット) • Home Basic (32ビット)
	Windows 7 • Ultimate (32/64ビット) • Enterprise (32/64ビット) • Professional (32/64ビット) • Home Premium (32/64ビット) • Home Basic (32ビット) • Starter 32ビット
	Windows 8 • Windows 8 (32/64ビット) • Windows 8 Pro (32/64ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 10 • Windows 10 Home (32/64ビット) • Windows 10 Pro (32/64ビット) • Windows 10 Enterprise (32/64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨：4GB 以上
ハードディスク空き容量	20MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色

OS X

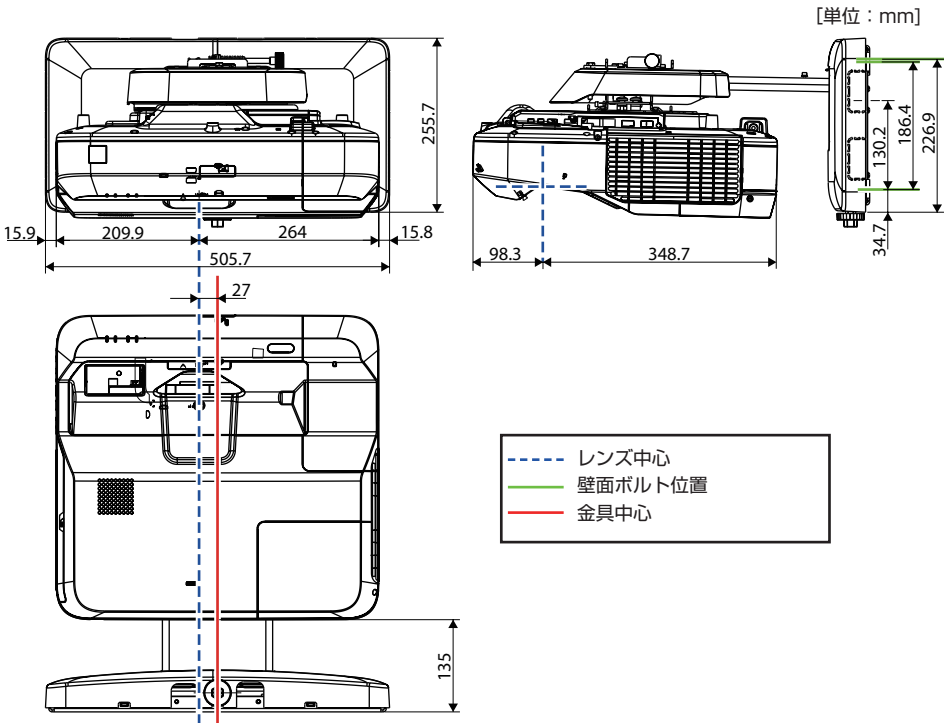
オペレーティングシステム	• OS X 10.7.x (32/64ビット) • OS X 10.8.x (64ビット) • OS X 10.9.x (64ビット) • OS X 10.10.x (64ビット) • OS X 10.11.x (64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 以上 推奨：Intel Core i5 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨：4GB 以上
ハードディスク空き容量	20 MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■外形寸法図

[単位：mm]

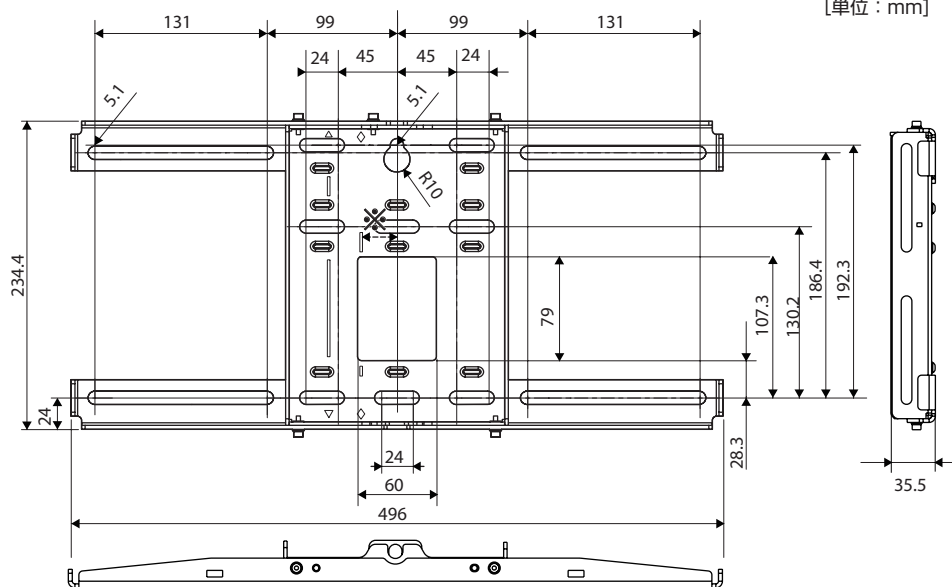


■壁掛け金具（ELPMB46）装着図

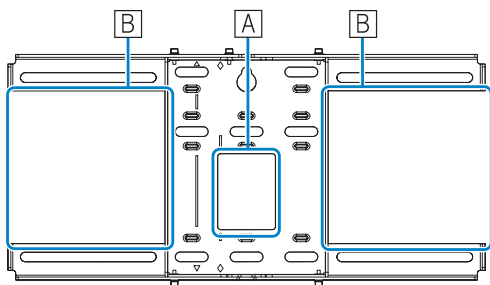


■壁掛け金具 (ELPMB46) ウォールプレート寸法図

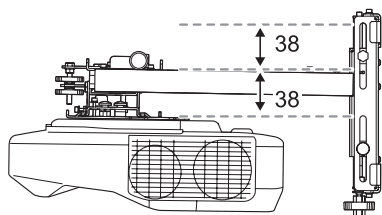
[単位：mm]



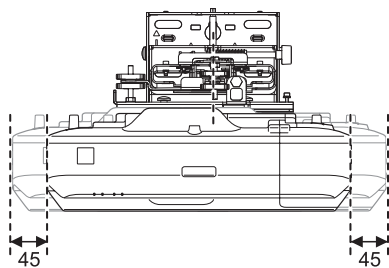
※投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値は 27mm です。
プロジェクターに接続するケーブルを壁の中に通すときは、下図のAとBの位置をケーブル配線穴として使用できます。



- 上下スライド調整範囲

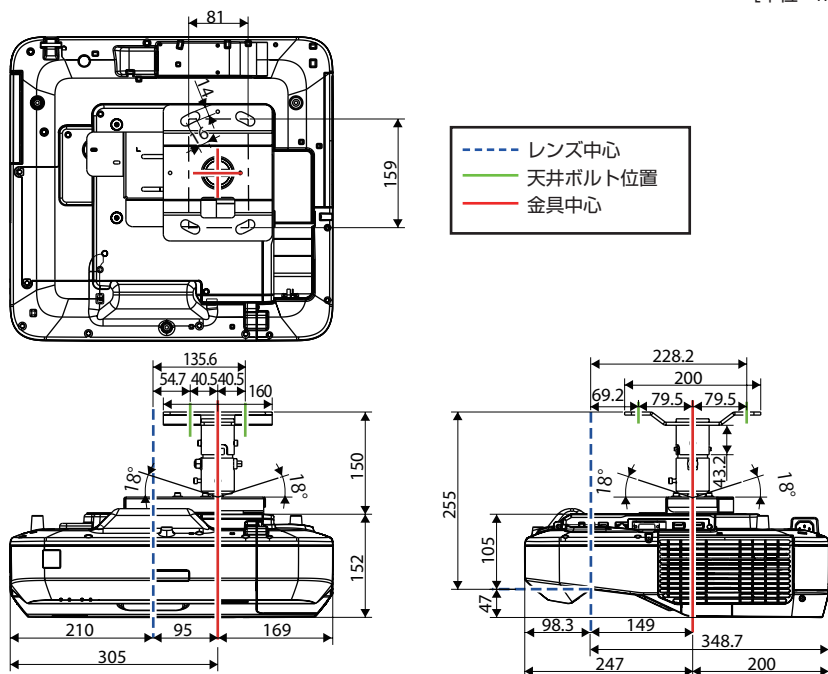


- 水平スライドの調整範囲



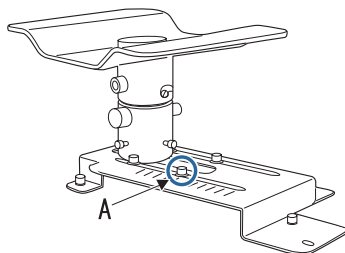
■天吊り金具（ELPMB23）装着図

[単位：mm]



天吊り金具（ELPMB23）の補足

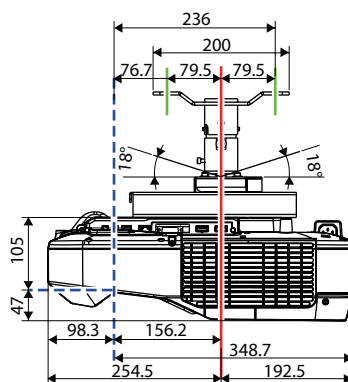
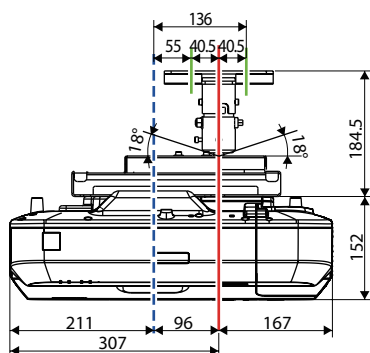
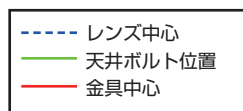
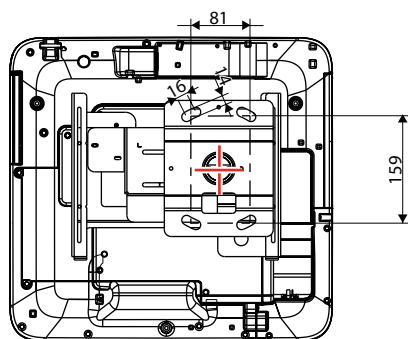
- 装着図の値は A の調整ネジをスケールシールの目盛り 5.0cm に合わせたとときの状態です。左右方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。



- アタッチメントプレート（ELPPT06）を取り付けると、投写面に対して前後方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。ただし、厚みが 37mm 増加します。

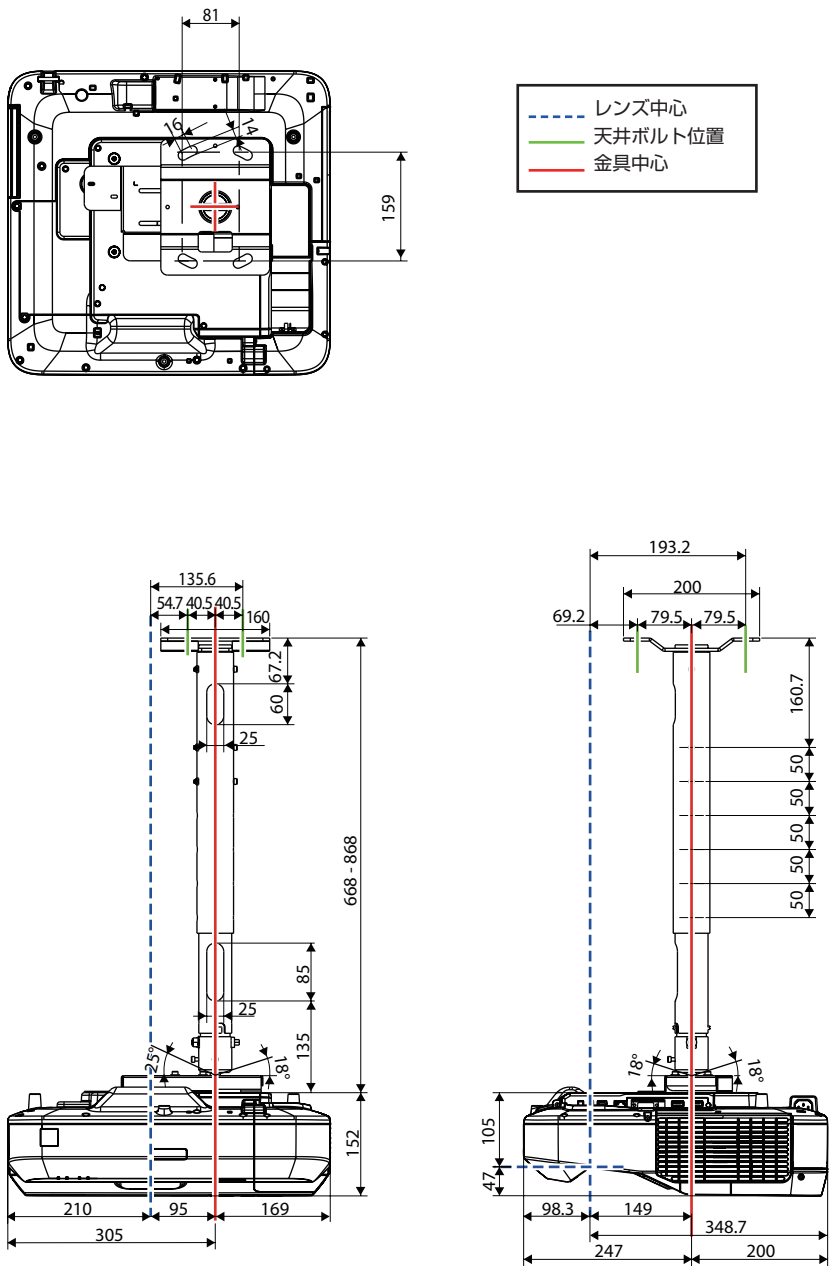
■天吊り金具 + アタッチメントプレート (ELPMB23 + ELPPT06) 装着図

[単位：mm]



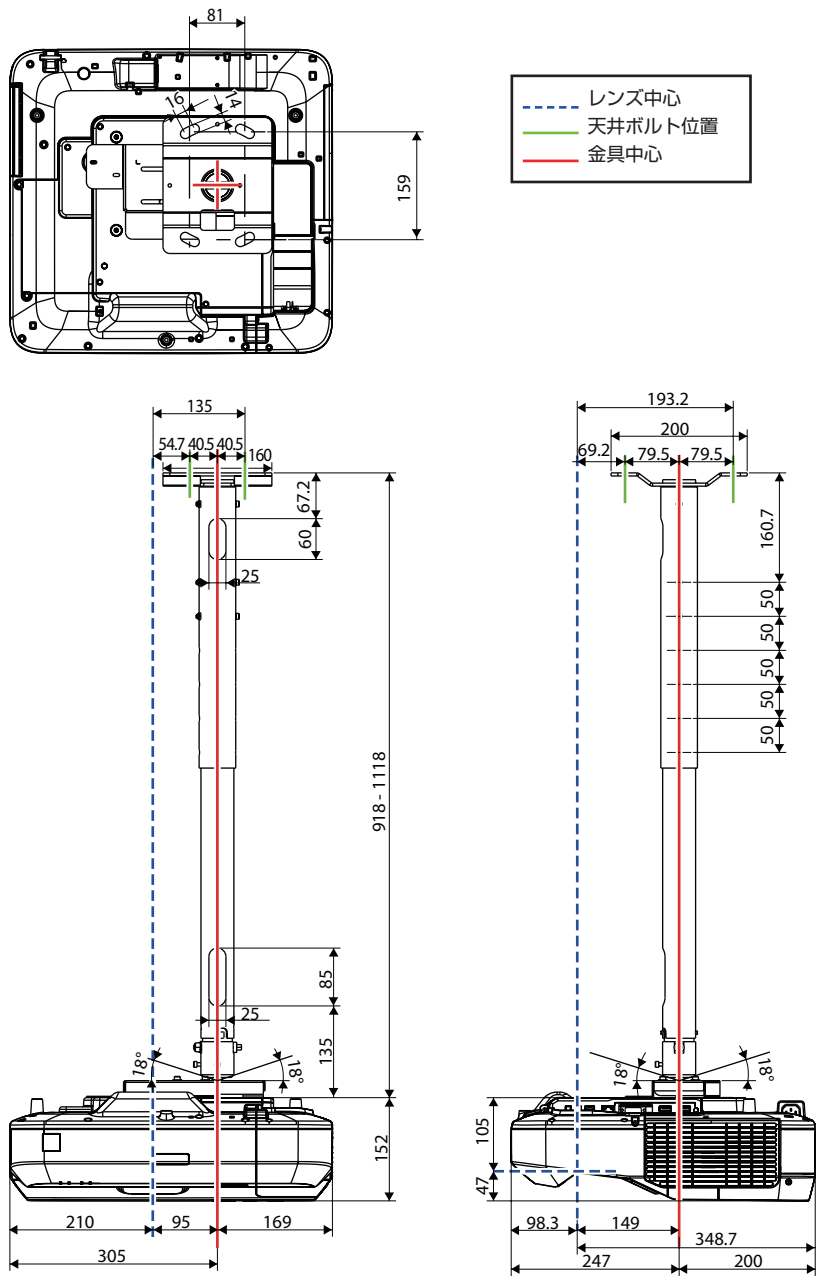
■天吊り金具 + 延長パイプ (ELPMB23 + ELPFP13) 装着図

[単位：mm]



(ELPMB23 + ELPFP14) 装着図

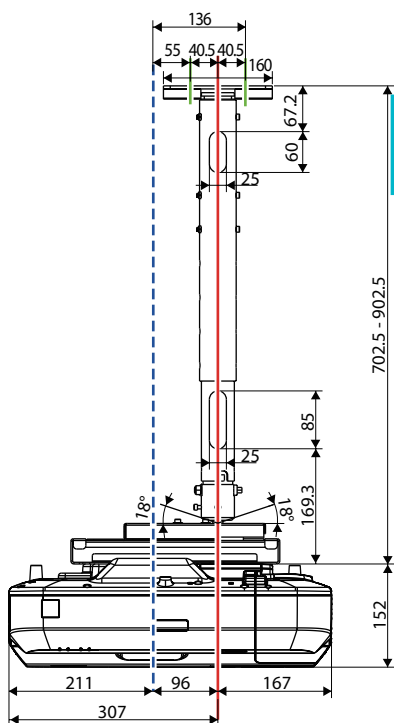
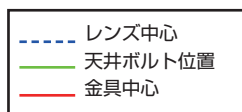
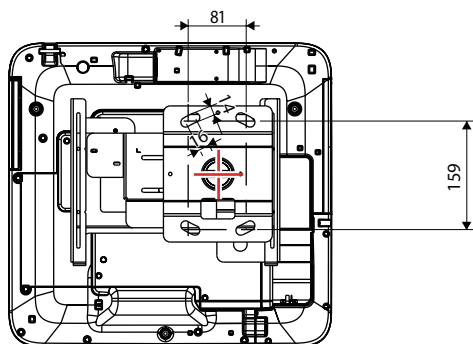
[単位：mm]



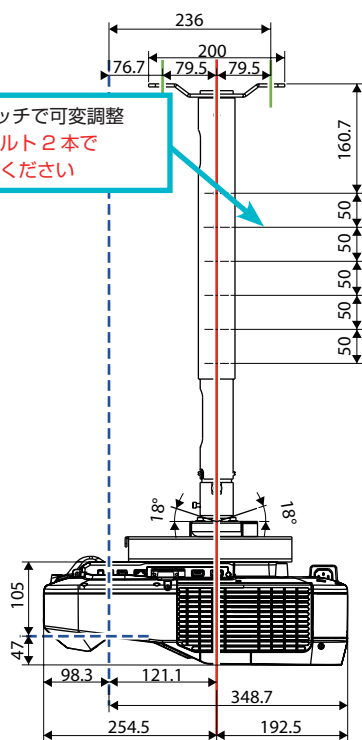
■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ

(ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP13) 装着図

[単位 : mm]

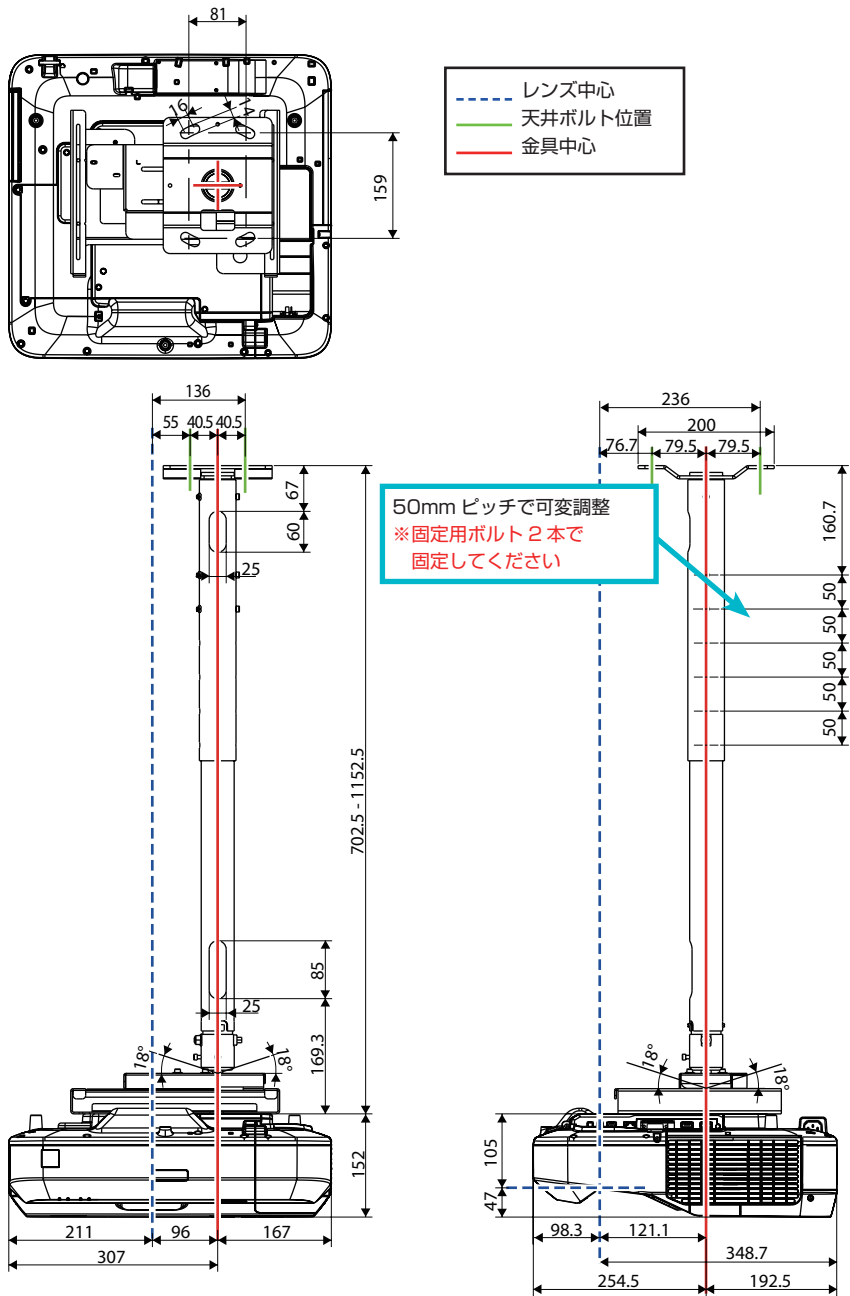


50mm ピッチで可変調整
 ※固定用ボルト 2 本で
 固定してください



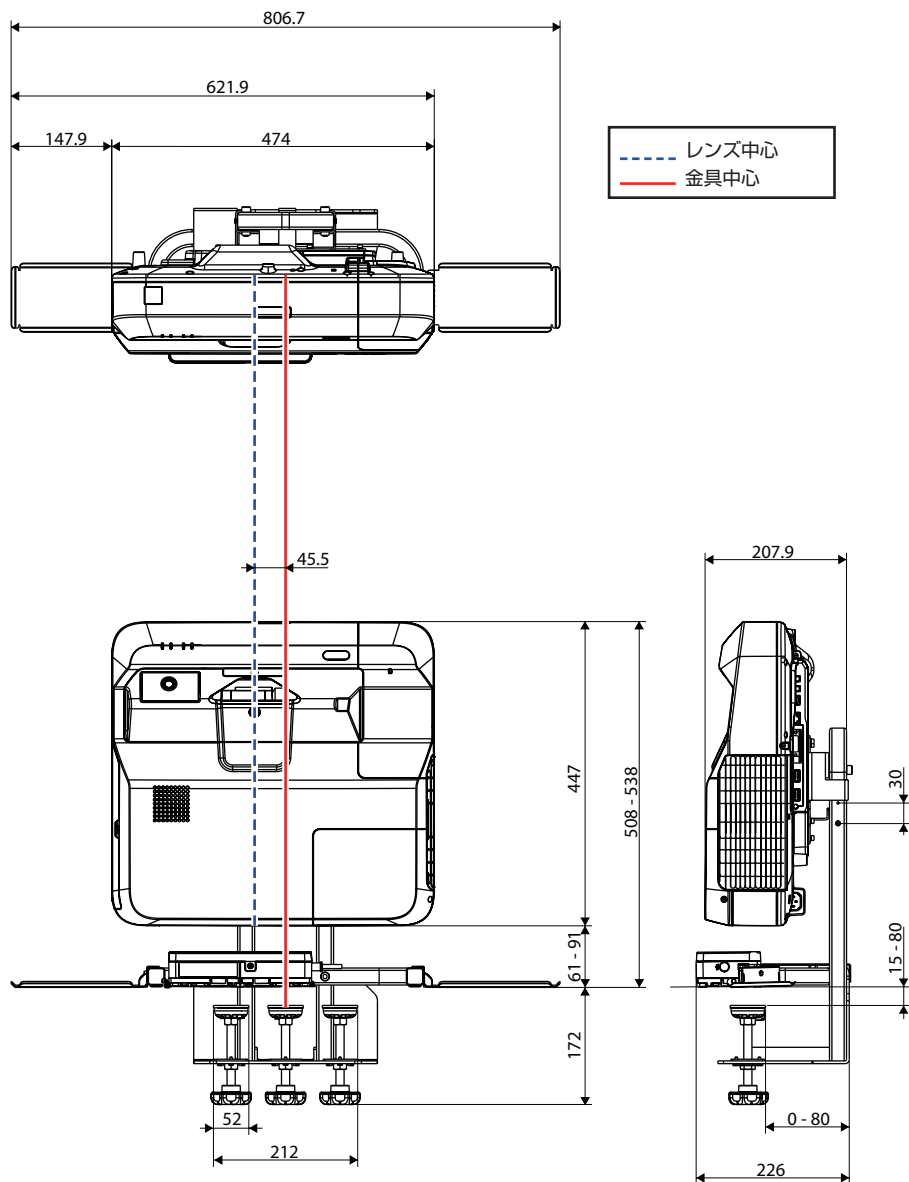
(ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP14) 装着図

[単位 : mm]



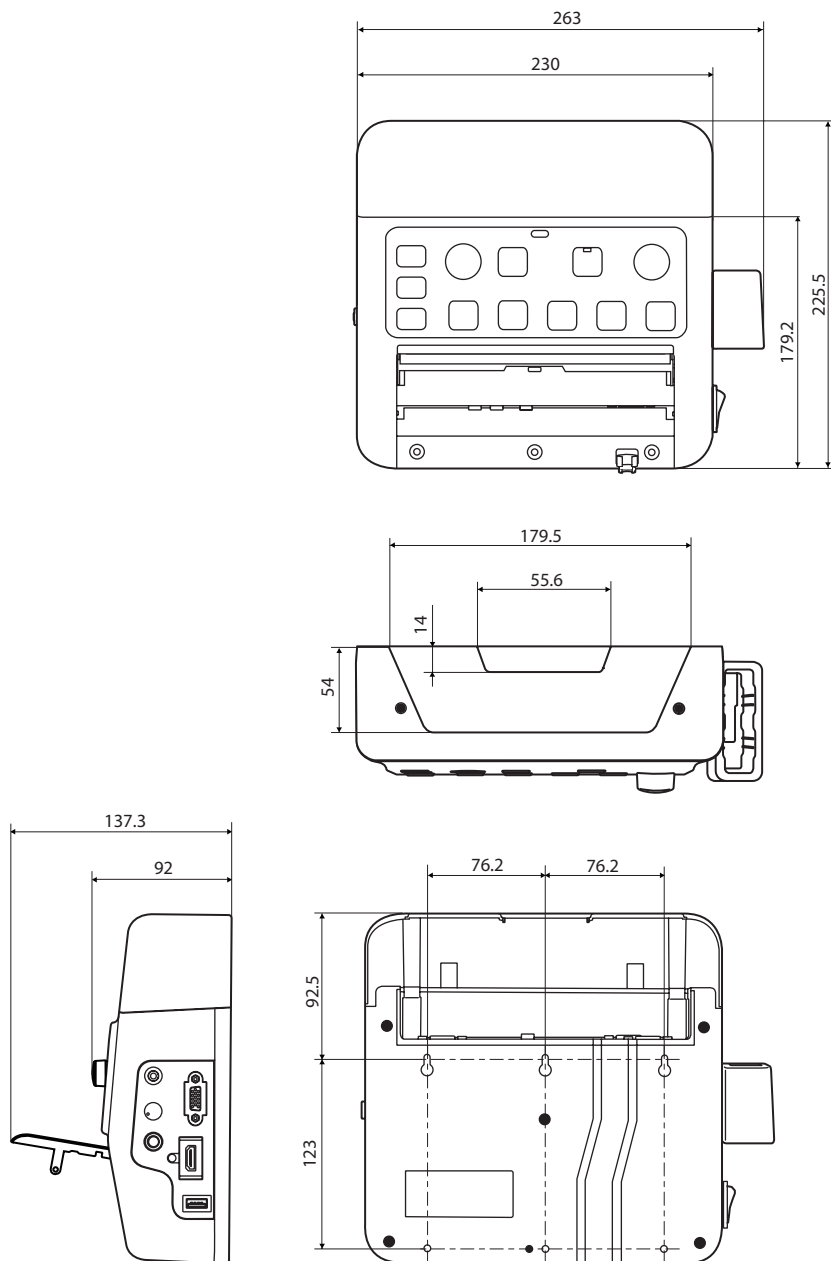
■テーブル投写金具（ELPMB29）装着図

[単位：mm]



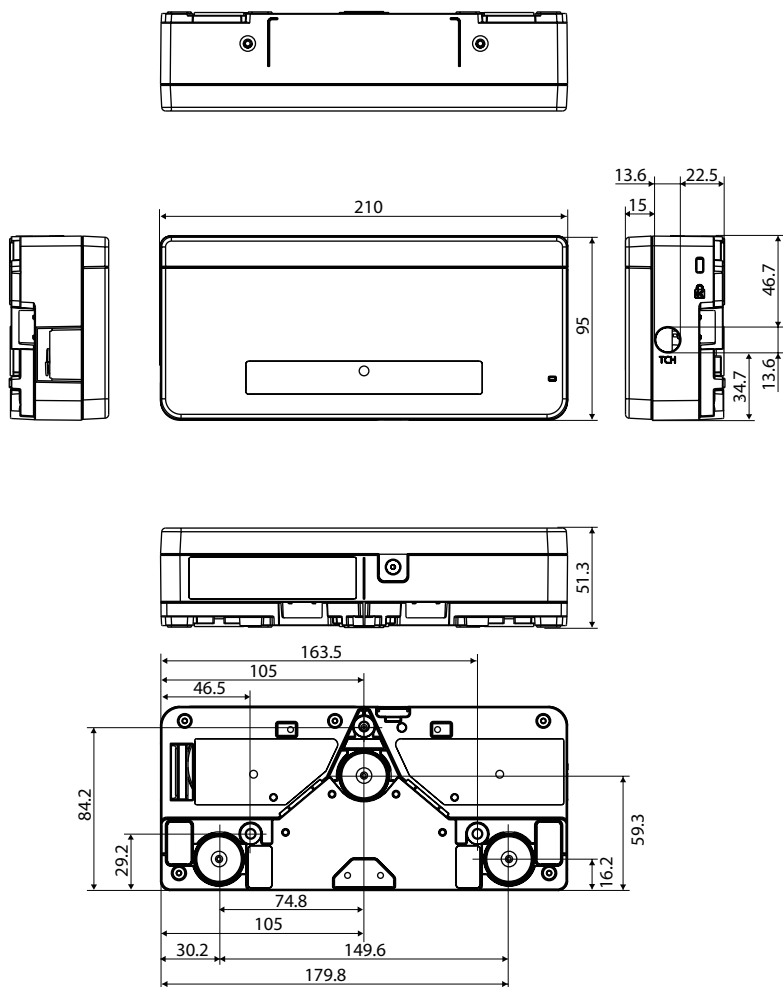
■インターフェースボックス外形寸法図 (ELPCB02)

[単位 : mm]



■タッチユニット外形寸法図

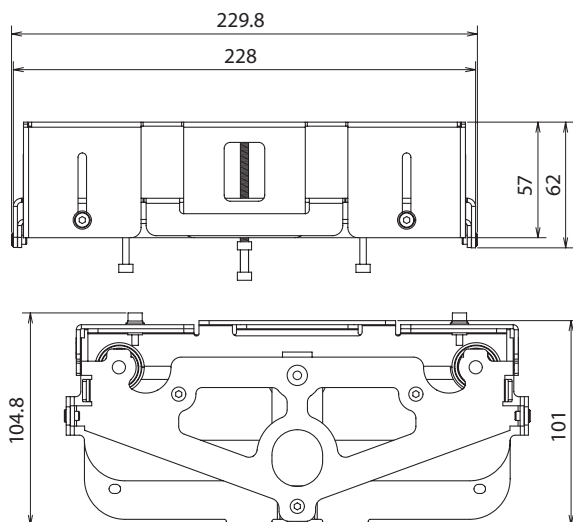
[単位：mm]



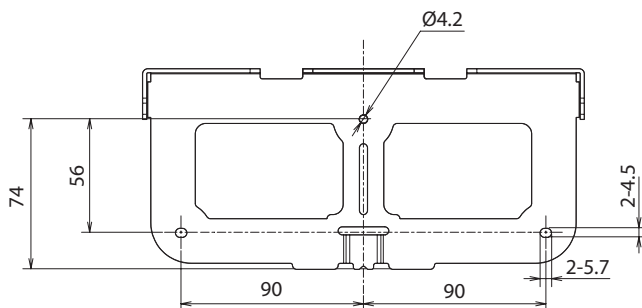
タッチユニットの質量は約 450g です。

■タッチユニット取り付け金具寸法図

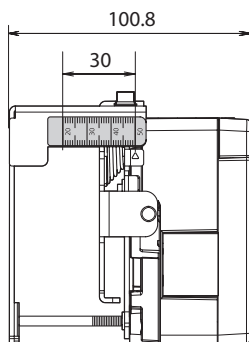
[単位：mm]



取り付けプレート（正面）

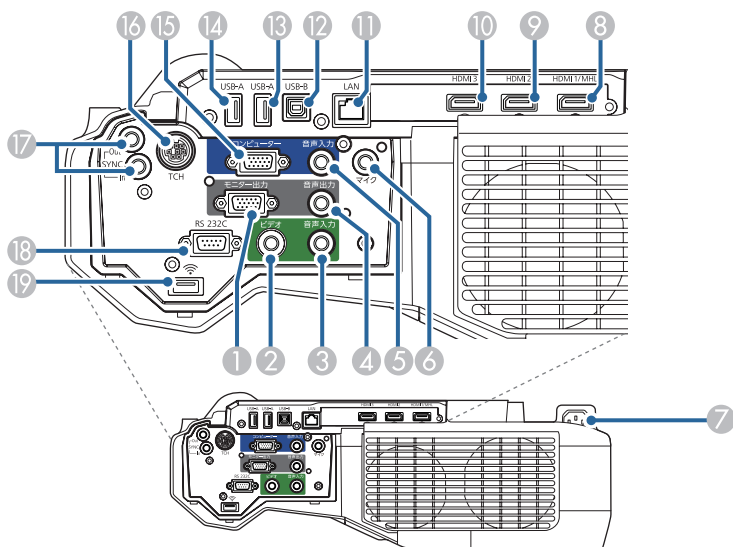
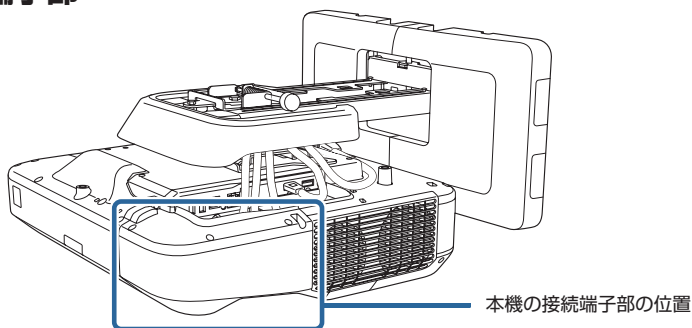


タッチユニット取り付け時（側面）



タッチユニット取り付け金具の質量は 750g です。

■接続端子部



No	名称	No	名称
①	モニター出力端子 (ミニ D-Sub15pin) ※ ¹	⑪	LAN 端子 (RJ-45 : 100Base-TX)
②	ビデオ入力端子 (コンポジット RCA)	⑫	USB-B 端子 (USBType-B)
③	音声入力 1 端子 (ステレオミニ)	⑬	USB-A 端子 (USBType-A)
④	音声出力端子 (ステレオミニ) ※ ²	⑭	USB-A 端子 (USBType-A)
⑤	音声入力 2 端子 (ステレオミニ)	⑮	コンピューター入力端子 (ミニ D-Sub15pin)
⑥	マイク入力端子 (ステレオミニ)	⑯	タッチユニット接続用 TCH 端子
⑦	電源端子	⑰	SYNC IN/OUT 端子 (ステレオミニ)
⑧	HDMI1/MHL 入力端子 (HDMI)	⑱	RS-232C 端子 (ミニ D-Sub 9pin)
⑨	HDMI2 端子 (HDMI)	⑲	無線 LAN ユニット装着部 (USBType-A)
⑩	HDMI3 端子 (HDMI)		

※ 1 コンピューター入力端子から入力しているアナログ RGB 信号のみ出力可能。

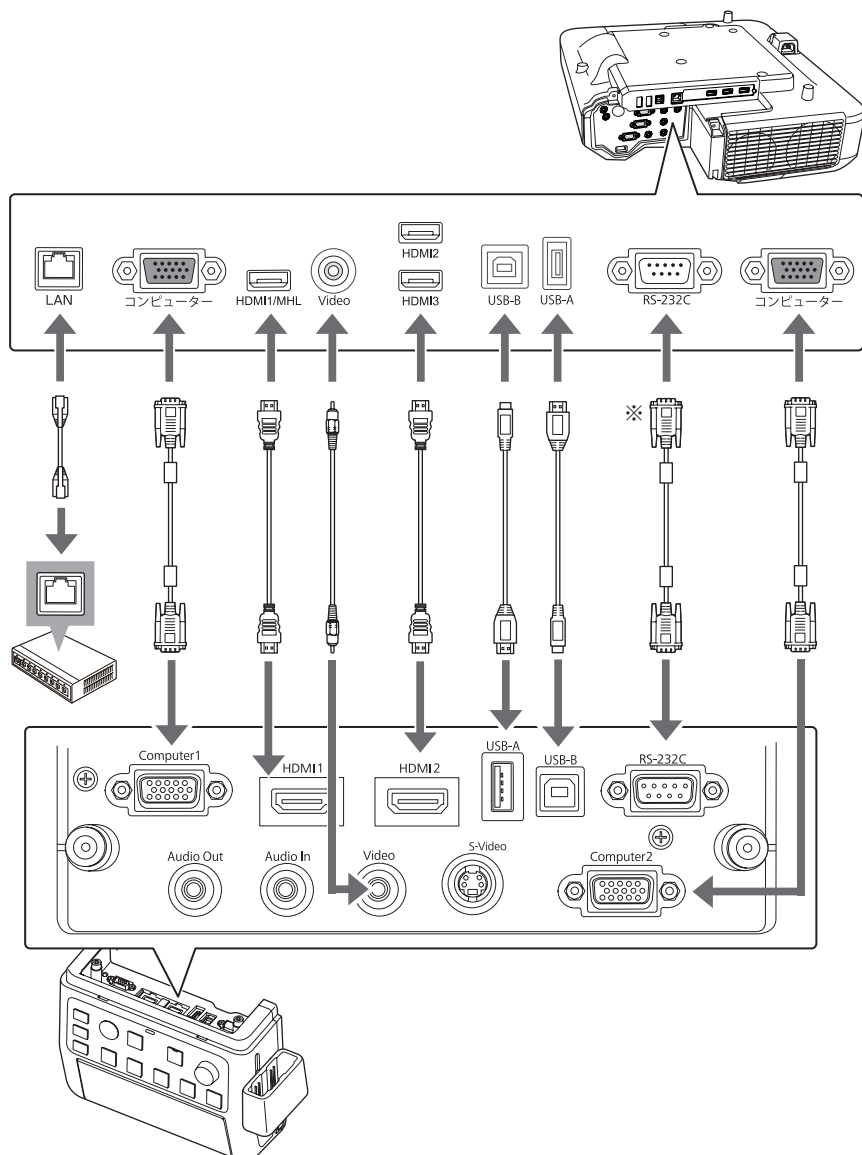
※ 2 コンピューター / ビデオ / HDMI1(MHL)/HDMI2/HDMI3/ USB Display /USB1/USB2/LAN 入力ソースの音声を出力します。

■本体とインターフェイスボックス（ELPCB02）の接続イメージ

インターフェイスボックスを接続すると、電源のオン / オフや入力ソースの切り替えなどを手元で簡単に操作できます。

接続する機器、使用するケーブルに合わせて接続してください。

インターフェイスボックス（ELPCB02）を壁に取り付けるときは、市販のネジをご用意ください。
また接続する機器に応じて、必要なケーブルをご用意ください。



※ クロスケーブル

<プロジェクター内蔵のスピーカーから音声を出力するとき>

プロジェクターの音声入力 1 端子とインターフェースボックスの Audio Out 端子を音声ケーブルで接続します。また、環境設定メニューの [拡張設定] - [A/V 出力設定] - [音声出力] を [音声入力 1] に設定します。

<外部スピーカーから音声を出力するとき>

プロジェクターの音声出力端子とインターフェースボックスの Audio In 端子を音声ケーブルで接続し、インターフェースボックスの Audio Out 端子とスピーカーを音声ケーブルで接続します。

<モバイルデバイスを接続するとき>

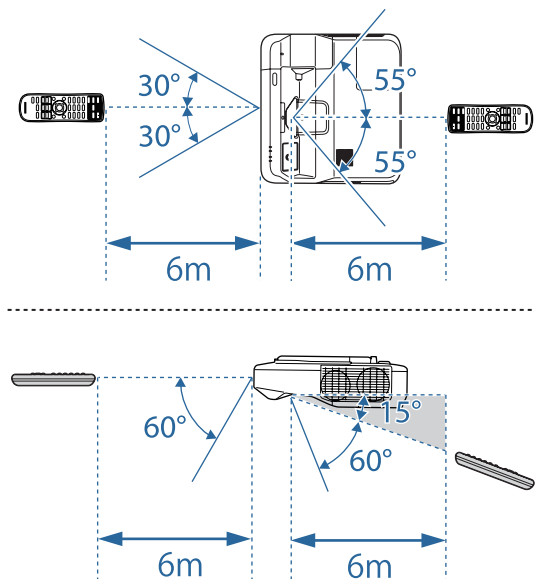
インターフェースボックスの HDMI1 端子は MHL に対応しています。モバイルデバイスを接続するときは、インターフェースボックスの HDMI1 端子とプロジェクターの HDMI1/MHL 端子を MHL ケーブルで接続してください。

<HDMI3 端子に接続している機器からの映像を投写するとき>

環境設定メニューの [拡張設定] - [動作設定] - [ELPCB02 を接続する] を [オン] に設定してください。設定後は、インターフェースボックスの [HDMI2] ボタンを押すたびに、投写される入力ソースが HDMI2 と HDMI3 とで切り替わります。

■リモコン操作可能範囲

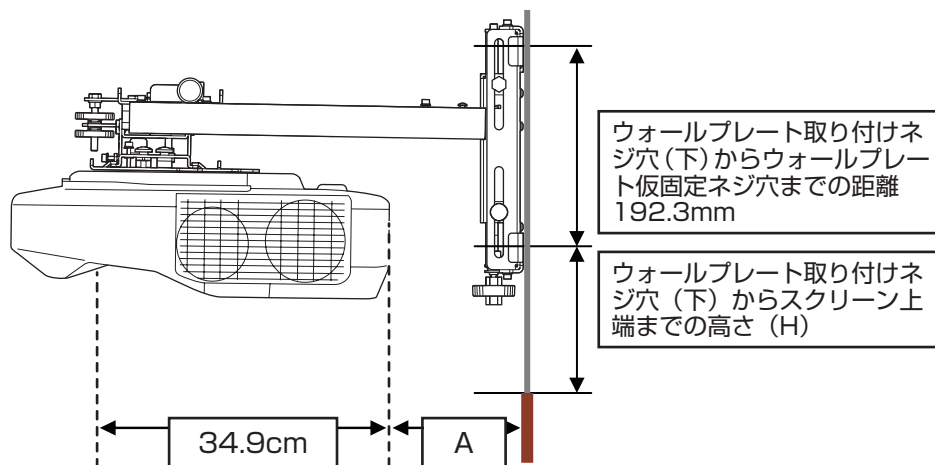
本機に添付のリモコンの操作可能範囲は以下のとおりです。



■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）

プロジェクターを壁掛け工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。壁掛け設置するときは、プロジェクターに対応の壁掛け金具（ELPMB46）が必要です。取り付けには壁面の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事は別途必要です。

壁掛け金具と本体各部の寸法距離については P.13 を参照下さい。



◆壁掛け金具装着時重量

金具装着時総重量：約 15.5kg = 本体：約 8.3kg + 壁掛け金具：約 7.2kg

■投写距離（壁掛け設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

<画面アスペクト比 16 : 10 > [単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴 (下) からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅 x 高さ	最短 (ワイド)	最長 (テレ)	
70	150.8 x 94.2	5.6	20.9	21.4
75	161.5 x 101.0	8.7	25.2	22.8
80	172.3 x 107.7	11.8	29.4	24.2
85	183.1 x 114.4	15.0	33.7	25.6
90	193.9 x 121.2	18.1	37.9	27.1
95	204.6 x 127.9	21.3	39.7	28.5
100	215.4 x 134.6	24.4	39.7	29.9

70 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。テレで投写すると、画質が劣化することがあります。

■投写距離計算式

<画面アスペクト比 16 : 10 >

投写距離計算式 (A)	
最短 (ワイド)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.6279 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$
最長 (テレ)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.84767 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$

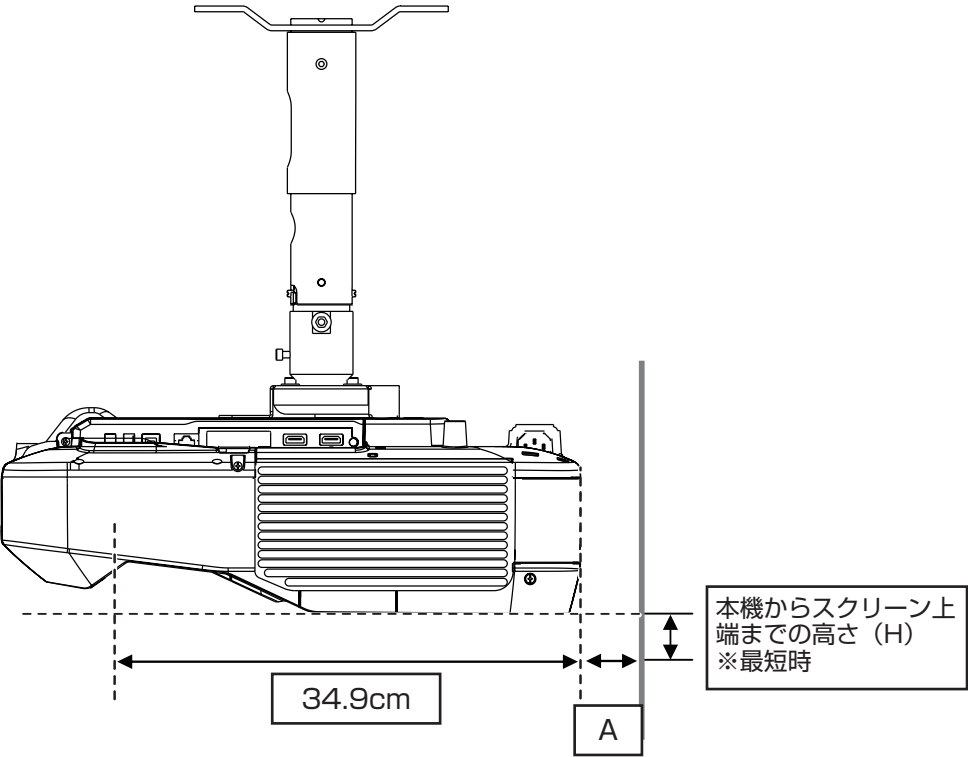
本機からスクリーン上端までの高さ (H)

※最短時 $H \text{ (mm)} = (\text{スクリーンサイズ} \times 0.28046 - 6.638) \times 10$

■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）

プロジェクターを天吊り工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。
天吊り設置するときは、プロジェクターに対応の天吊り金具（ELPMB23）が必要です。
必要に応じて、以下のオプション品をご使用下さい。

- ・ アタッチメントプレート（ELPPT06）：投写面に対して前後方向の調整が可能
 - ・ 延長パイプ（ELPFP13 または ELPFP14）：天井からの高さ調整が可能
- 取り付けには天井の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事費は別途必要です。天吊り金具と本体各部の寸法距離については P.13 ～ P.21 を参照下さい。



◆天吊り装着時重量

型番	金具装着時 総重量	本体	アタッチメン トプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-696UT	約 13.3kg	約 8.3kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	約 15.4kg				約 2.1kg	-
	約 15.9kg				-	約 2.6kg

■投写距離（天吊り設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。
(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

＜画面アスペクト比 16：10＞ [単位：cm]

スクリーンサイズ		投写距離（A）		本機からスクリーン上端 までの高さ（H）
型	横幅 x 高さ	最短（ワイド）	最長（テレ）	
70	150.8 x 94.2	5.6	20.9	12.9
75	161.5 x 101.0	8.7	25.2	14.3
80	172.3 x 107.7	11.8	29.4	15.7
85	183.1 x 114.4	15.0	33.7	17.2
90	193.9 x 121.2	18.1	37.9	18.6
95	204.6 x 127.9	21.3	42.1	20.0
100	215.4 x 134.6	24.4		21.4

70 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。テレで投写すると、画質が劣化することがあります。

■投写距離計算式

＜画面アスペクト比 16：10＞

投写距離計算式（A）	
最短（ワイド）	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）x 0.6279 -3.4477）x 10）-348.7（mm）
最長（テレ）	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）x 0.84767 -3.4477）x 10）-348.7（mm）

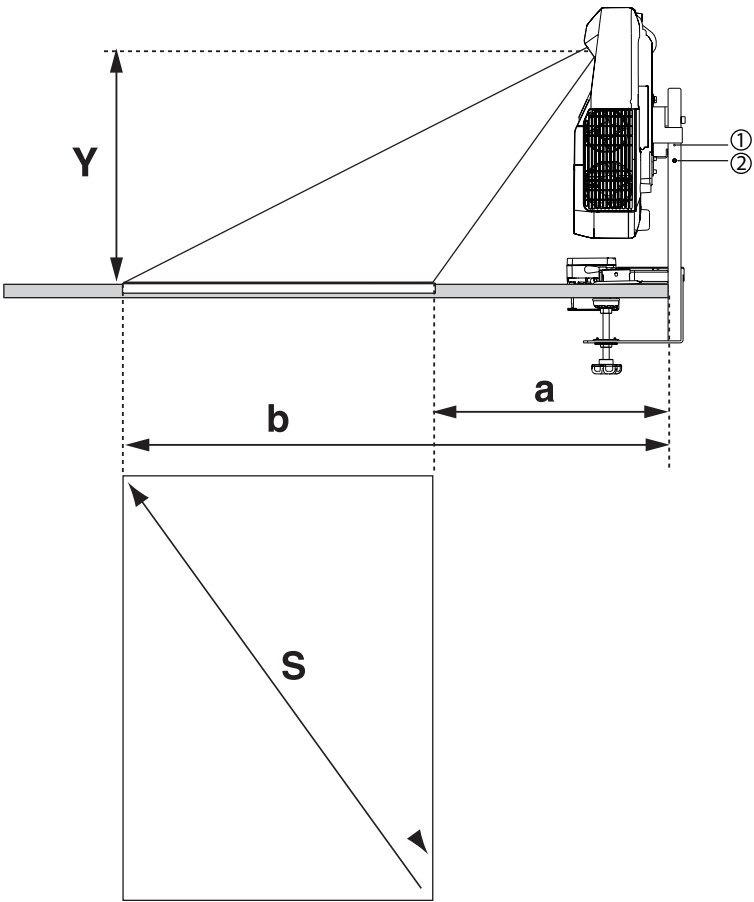
本機からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H（mm）＝（スクリーンサイズ x 0.28046 -6.638）x 10

■投写距離（テーブル投写）

映像のサイズに応じてプロジェクターの取り付け位置が決まります。2 種類の取り付け位置（下図の①と②）があるので、どちらかを選びます。

取り付け位置と映像のサイズの関係は以下のとおりです。



[単位 : cm]

投写距離 (Y)		映像のサイズ (S)		機の端からスクリーン下端までの 距離 (16:10) (a)		機の端からスクリーン上端までの 距離 (16:10) (b)	
		16:10 アスペクト比					
		ワイド	テレ	ワイド	テレ	ワイド	テレ
①	43.5	190.0	141.0	26.1	45.6	95.9	120.3
②	40.5	177.8	131.8	31.1	43.4	125.4	113.3

- ・ プロジェクターの【テレ】【ワイド】 ボタンで、映像のサイズを変更できます。
- ・ プロジェクターのデジタル ピクチャーシフトで、投写位置を調整できます。

■対応解像度

コンピューター映像（アナログ RGB）

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60/72/75/85	640 x 480
SVGA	60/72/75/85	800 x 600
XGA	60/70/75/85	1024 x 768
WXGA	60	1280 x 768
	60	1366 x 768
	60/75/85	1280 x 800
WXGA+	60/75/85	1440 x 900
WXGA++	60	1600 x 900
SXGA	70/75/85	1152 x 864
	60/75/85	1280 x 1024
	60/75/85	1280 x 960
SXGA+	60/75	1400 x 1050
WSXGA+ ※	60	1680 x 1050
UXGA	60	1600 x 1200
WUXGA (Reduced Blanking)	60	1920 x 1200

※ 環境設定メニューの【入力解像度】で【ワイド】を選択しているときに限り対応します。

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080

コンポジットビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
TV (NTSC)	60	720 x 480
TV (SECAM)	50	720 x 576
TV (PAL)	50/60	720 x 576

HDMI 入力信号

信号	リフレッシュ レート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 x 480
SVGA	60	800 x 600
XGA	60	1024 x 768
WXGA	60	1280 x 800
	60	1366 x 768
WXGA+	60	1440 x 900
WXGA++	60	1600 x 900
SXGA	60	1280 x 960
	60	1280 x 1024
SXGA+	60	1400 x 1050
WSXGA+	60	1680 x 1050
UXGA	60	1600 x 1200
WUXGA (Reduced Blanking)	60	1920 x 1200
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080
HDTV (1080p)	24/30/ 50/60	1920 x 1080

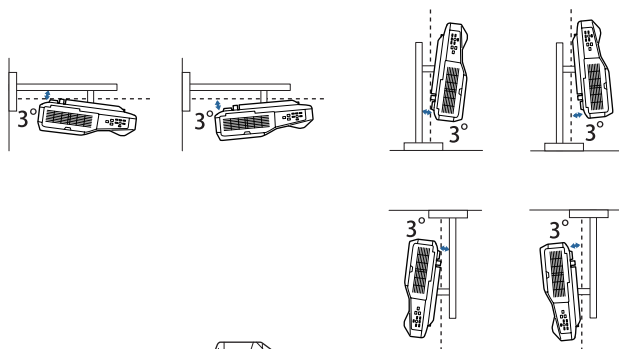
MHL 入力端子

信号	リフレッシュ レート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 x 480
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080
HDTV (1080p)	24/30	1920 x 1080

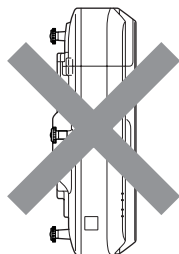
■設置環境

垂直方向：下図の通り、上向き・下向き投写での設置が可能です。

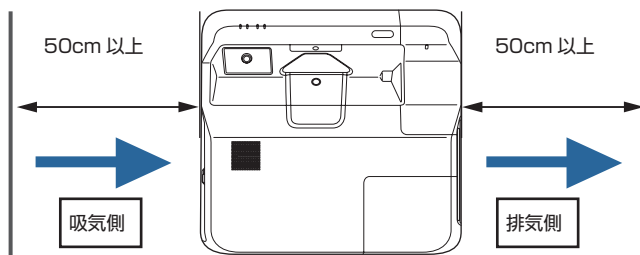
水平方向：調整ダイヤルを回せる範囲で傾けることが可能です。



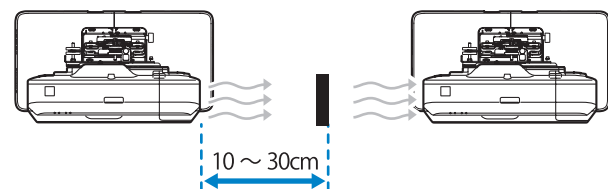
決められた角度以外で設置したり環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。



左図のような向きで投写しないでください。



- 本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから50cm以上離してお使いください。
- 吸気口側にはエアコンの風などをあてないでください。吸気口付近の温度が上昇し、故障の原因になります。



2台以上のプロジェクターを並べて設置するときは、35℃以下の環境に設置してください。高温の環境で使用すると、プロジェクターが高温になり突然電源が切れることがあります。35℃以上の環境で使用するときは、排気口から出た熱を遮るための仕切りを取り付けます。仕切りは、排気口よりも一回り（縦横それぞれ約2cm）大きくし、排気口から10～30cmの位置に取り付けます。

■投写面についての注意

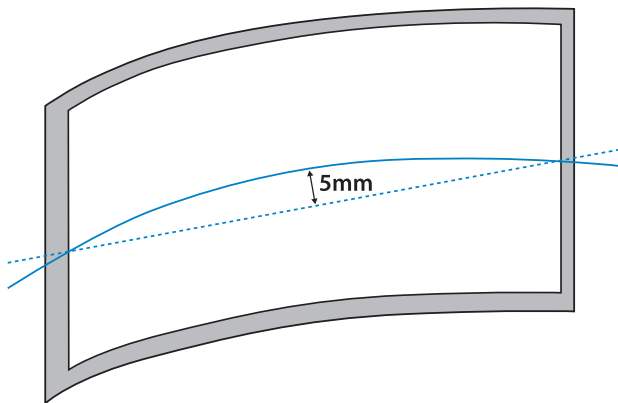
- 超短焦点プロジェクターは、投写面のわずかな凹凸の影響で、画像が歪んで見えてしまう場合があります。できるだけ平滑な投写面やスクリーン面の波打ちの発生しにくいマグネットスクリーンやボードタイプのスクリーンなどのご利用をお薦めいたします。
- 投写面や投写面周囲（左右 10cm、下部 10cm、上部 3cm 以内）に 800 ルクス以上の強い光があたると、インタラクティブ機能が正しく動作しないことがあります。太陽光をカーテンで遮ったり、蛍光灯を消したりしてお使いください。または太陽光や蛍光灯の光が当たらない場所に設置してください。

■タッチユニット設置について

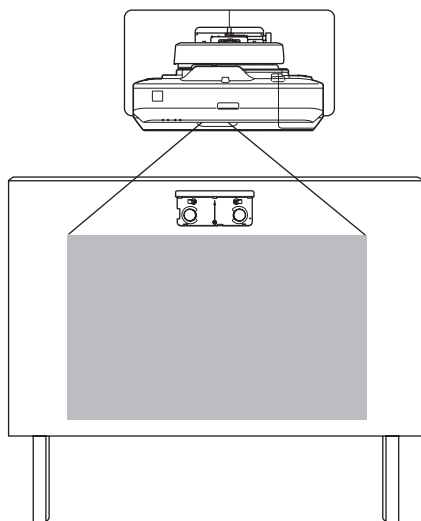
タッチユニットを使用するときは、次のいずれかの方法でプロジェクターを設置してください。他の方法で設置すると、タッチユニットは使用できません。

- 壁掛けまたは天吊りして、スクリーンの正面から投写する。
- 机の上に縦置き設置して、机の正面から投写する。（縦置き設置するときは、オプション品のテーブル投写金具（ELPMB29）が必要です。）

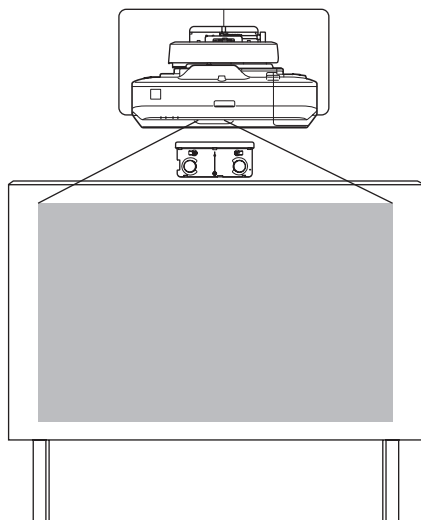
タッチユニットを設置する前に、設置面にそりやゆがみがなく平らで、スクリーン表面の凹凸が5mm以下であることを確認してください。



タッチユニットをホワイトボード内に取り付けるときは、タッチユニットをマグネットまたはネジで固定します。

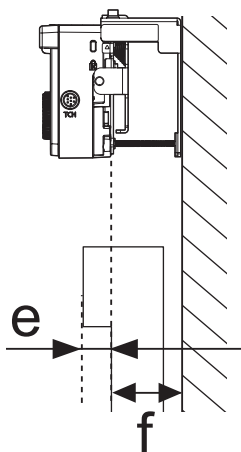


タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けるときは、同梱のタッチユニット取り付け金具が必要です。

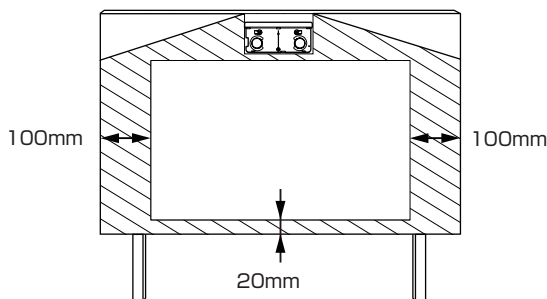


壁からスクリーン表面までの長さ (f) が 51mm を超える場合は、タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けることはできません。

スクリーンの周りに枠がある場合は、上枠の厚み (e) が 3mm 以内であることを確認してください。上枠の厚みが 3mm を超えると、タッチユニットが正しく動作しません。

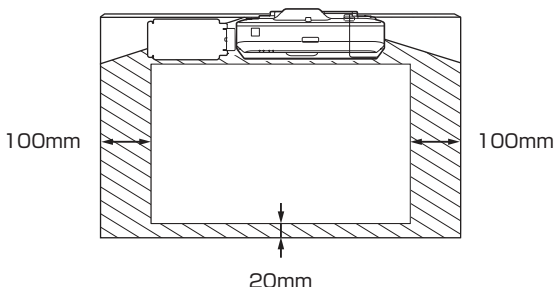


タッチユニットをホワイトボード内に設置するときは、下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないことを確認してください。タッチユニットが正しく動作しません。



オプション品のテーブル投写金具（ELPMB29）を使ってプロジェクターを机上に縦置き設置するときは、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- 下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないこと。
- テーブル選定時には想定投写サイズに斜線分を足したテーブルサイズを選定すること。



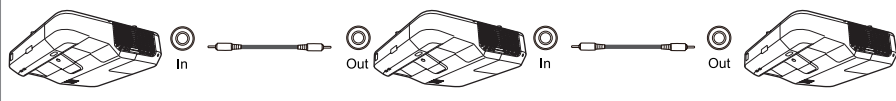
■複数台設置について

本機を複数台設置してインタラクティブ機能をお使いの場合

本機を同じ部屋に2台以上設置するときは、赤外線の影響により Easy Interactive Pen の動作が不安定になることがあります。Easy Interactive Pen の動作を安定させるために、プロジェクター同士をケーブルで接続します。

オプションのワイヤードリモコンケーブル（ELPKC28）で、本機の SYNC 端子同士を直列に接続します。接続した後は、環境設定メニューの [拡張設定] - [Easy Interactive Function] - [詳細設定] - [複数台同期] を [有線接続] に設定します。

- SYNC 端子には、IN と OUT の2種類があります。ケーブルの一方の端子を IN に接続したときは、もう一方の端子を OUT に接続してください。
- 3 台以上のプロジェクターを接続するときは、1 台目のプロジェクターと最後のプロジェクターを接続する必要はありません。

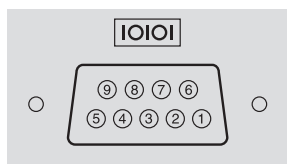


■シリアル端子

<プロジェクター側>



<コンピューター側>



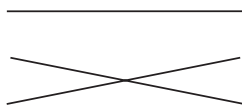
シリアルケーブル（クロス）

<プロジェクター側>

GND 5

TD 3

RD 2



<コンピューター側>

5 GND

3 TD

2 RD

<シリアル端子仕様>

コネクタ形状：D-Sub 9pin(オス)

プロジェクター入力端子名：RS-232C

<通信仕様>

- ・ ボーレート基準速度：9600bps
- ・ データ長：8bit
- ・ パリティ：なし
- ・ ストップビット：1 bit
- ・ フロー制御：なし

■監視・制御

以下の方法でプロジェクターを監視・制御できます。詳しくはプロジェクターに添付の『取扱説明書』をご覧ください。

●ESC/VP21 コマンド

RS-232C ケーブルで本機と接続したコンピューターから、通信コマンドで本機を制御します。

●Web 制御

本機とネットワーク接続したコンピューターの Web ブラウザーを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。

●PJLink コマンド

本機は、JBMLA が策定した PJLink Class2 の規格に適合しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、PJLink コマンドを利用して本機を制御できます。

PJLink に関して詳しくは、以下の Web サイトを参照してください。

<http://pjlink.jbmia.or.jp/>

●EasyMP Monitor (EPSON 提供のアプリケーションソフト)

ネットワーク上にある複数の EPSON プロジェクターを集中管理できます。EasyMP Monitor は以下の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

●Crestron RoomView®

本機は Crestron® 社が提供する制御用プロトコルに対応しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、本機を制御できます。

■代表的なプロジェクター制御コマンド

ESC/VP21 コマンド一覧

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン「:」（3Ah）を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後「:」を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に「:」を返信します。

ESC/VP21 コマンドの詳細は以下の Web サイトを参照してください。

http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21_kyodaku.htm

電源オン / オフ

機能	コマンド	返答値	内容
電源オン	PWR ON		
電源オフ	PWR OFF		
動作状態取得	PWR?	00	スタンバイ状態
		01	通常状態
		02	ウォームアップ中
		03	クールダウン中
		04	ネットワーク監視状態 / 通信状態
		05	異常スタンバイ状態
		09	スタンバイ状態（映像・音声の外部出力可）

入力ソース切り替え

機能	コマンド	設定値 返答値	内容	
信号切り替え	SOURCE SOURCE?	11	コンピューター	RGB
		14		コンポーネント
		1F		オート
		30	HDMI1/MHL	
		A0	HDMI2	
		C0	HDMI3	
		41	ビデオ	
		51	USB Display	
		52	USB1	
		53	LAN	
		54	USB2	
		F0	すべての入力ソースに対して順次切り替え	
		F1	コンピューター、USB Display、USB1、LAN、USB2 に順次切り替え	
		F2	HDMI1、HDMI2、HDMI3、ビデオに順次切り替え	
A/V ミュート機能の オン / オフ	MUTE	ON	オン	
		OFF	オフ	

環境設定メニュー

INC：設定値を増加 DEC：設定値を減少 INIT：初期値に戻す

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
画質	カラーモード		○	CMODE xx CMODE?	01：sRGB 04：プレゼンテーション 06：ダイナミック 11：黒板 15：シネマ INIT（設定のみ）
	明るさ		○	BRIGHT xxx BRIGHT?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	コントラスト		○	CONTRAST xxx CONTRAST?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	色の濃さ		○	DENSITY xxx DENSITY?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	色合い		○	TINT xxx TINT?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	シャープネス		○	SHARP x1	x1：調整値 0-255 INC/DEC/INIT
	色温度		○	CTEMP xxx CTEMP?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	イメージ強調	ノイズリダクション	○	NRS xx NRS?	0-255 INIT/INC/DEC
	アドバンスト	ガンマ	○	GAMMA xx GAMMA?	20：2
					21：1
					22：0
					23：-1
					24：-2
					INIT（設定のみ）
		RGBCMY	○	—	
		プログレッシブ変換	○		
	オートアイリス		○		
	初期化		○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
映像	入力解像度	○	—	
	アスペクト	○	ASPECT xx ASPECT?	00 : ノーマル 20 : 16:9 30 : オート 40 : フル 50 : スズーム 60 : リアル INIT (設定のみ) <「オート」選択時の返答値> x1 : モード x2 : オートの設定値 (30 固定)
	トラッキング	○	TRACKING xxx TRACKING?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	同期	○	SYNC xxx SYNC?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	表示位置	○	HPOS xxx HPOS? VPOS xxx VPOS?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	自動調整	○	—	
	オーバースキャン	○	OVSCAN xx OVSCAN?	00 : オフ 02 : 4% 04 : 8% A0 : オート INIT (設定のみ)
	アドバンスド	○	—	
	HDMI ビデオレベル	○		
	入力信号方式	○		
	ビデオ信号方式	○		
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
設定	幾何学歪み補正	○	CORRECTMET?	01 : タテヨコ 02 : Quick Corner 06 : 湾曲補正
		○	VKEYSTONE xxx VKEYSTONE? HKEYSTONE xxx HKEYSTONE?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
		○	QC x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (座標設定)	x1-x8 : 0-9999 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
			QC? (座標設定値取得)	0-9999 4 点の座標 (x,y) を 4 行に 分けて返答
			QCV x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (ベクトル設定)	x1-x8 : 0-99 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
		○	—	
	湾曲補正	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
	2 画面	○	SPS x1 x2 SPS?	x1 01 : 2 画面の実行 / 解除 x2 00 : 2 画面解除 01 : 2 画面実行 x1 02 : 画面サイズ設定 x2 00 : 均等 01 : 左拡大 02 : 右拡大 x1 03 : 入カソース (左画面) 04 : 入カソース (右画面) x2 「入カソース切り替え」を参照 してください。 x1 05 : 左右画面入替 x1 06 : 音声切替 x2 00 : オート 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 08 : ペンモード切替 x2 01 : PC レスインタラクティ ブ 02 : マウス操作 x1 09 : ペンモード対象 x2 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 0B : 配置 x2 00 : 上揃え 01 : 中央揃え x1 00:全設定値取得 (情報のみ) x1 INIT (設定のみ)
	ズーム	○	ZOOM xxx ZOOM?	電子テレワイド 0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	デジタルピクチャーシフト	×		—
	音量	○	VOL xxx VOL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	HDMI リンク	×		—
	ロック設定 操作ボタンロック	○		
	ポインター形状	×		
	マイク入力レベル	○	MICLEVEL xxx MICLEVEL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	リモコン受光部	○		—
	ユーザーボタン	×		
	パターン	○		
	設置ガイド	×		
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
拡張設定	Easy Interactive Function		×	—	
	ホーム画面	ホーム画面自動表示	○	AUTOHOME x1 AUTOHOME?	00：オフ 01：オン
		カスタム機能	○	HFUNC x1 x2 HFUNC? X1	x1：カスタム対象 01：カスタム機能 1 02：カスタム機能 2 x2：割り当て機能 00：カラーモード 09：自動位置合わせ 0A：なし
	表示設定	メッセージ表示	○	—	
		背景表示	○		
		スタートアップスクリーン	○		
		A/V ミュート	○	MSEL xx MSEL?	00：黒 01：青 02：ユーザーロゴ INIT（設定のみ）
		ユニフォーミティー	○	—	
		ツールバー	×		
		ペンモードアイコン	×		
		プロジェクター制御	×		
	ユーザーロゴ		×		
	設置モード		○	VREVERSE xx VREVERSE? HREVERSE xx HREVERSE?	ON：反転状態 OFF：正転状態 INIT（設定のみ）

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
	動作設定	ダイレクトパワーオン	○	—	
		高地モード	○		
		自動入力検出	○	AUTOSEARCH x1 AUTOSEARCH?	00: オフ 01: オン
		オートパワーオン	○	—	
		ELPCB02 を接続 する	×		
		日付&時刻	○		
	A/V 出力設定	A/V 出力	○	AVOUT x1 AVOUT?	00: 投写時 01: 常時 INIT (設定のみ)
		音声出力	○	AUDIO mode [source] AUDIO? [source]	音声出力 (source 設定値省略で判断) mode: 切替設定 00: オート 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 INIT (設定のみ) HDMI 音声出力 mode: 切替設定 00: HDMI 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 INIT (設定のみ) source: 対象ソース 30: HDMI1 A0: HDMI2 C0: HDMI3
	USB Type B		×	—	

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
	マルチプロジェクション	マルチプロジェクション	×	—	
		プロジェクター ID	○	PROJID xx PROJID?	00：オフ 01-09：ID1- ID9 INIT（設定のみ）
		カラーモード	○	[画質] の [カラーモード] を参照してください。	
		ユニフォーマティ	○	—	
		明るさレベル	○	LUMLEVEL level LUMLEVEL?	01：レベル 1 02：レベル 2 03：レベル 3 04：レベル 4 05：レベル 5 INIT（設定のみ）
		カラーマッチング	○	MULSCR x1 x2 x3	x1：調整種類 01：パターン表示 05：色補正 R 06：色補正 G 07：色補正 B 08：色補正（RGB 一括） x2：レベル指定 00：オフ（x1=01 のみ） 01：レベル 1 02：レベル 2 03：レベル 3 04：レベル 4 05：レベル 5 06：レベル 6 x3：調整値（x1=01 以外） 0-255 INIT/INC/DEC
			RGBCMY	○	—
		言語		×	
	初期化		○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
節電メニュー	明るさ切替	○	LUMINANCE xx LUMINANCE?	00：高 01：低 03：オート INIT（設定のみ）
	ライトオフティマイザー	○	—	
	スリープモード	○		
	スリープモード時間	○		
	A/V ミュートタイマー	○		
	待機モード	○		
	節電表示	○	PSDISP mode PSDISP?	00: オフ 01: オン
	初期化	○	—	

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
情報	プロジェク ター情報	ランプ点灯時間	○	LAMP?	—
		入力ソース	○	SOURCE?	返答値は、「入力ソース切り替え」 を参照してください。
		入力信号	○		—
		入力解像度	○	RESOL?	00：オート
					F0：ワイド
					F1：ノーマル
					INIT（設定のみ）
		ビデオ信号方式	○	—	
		リフレッシュレ ート	○		
		同期情報	○		
		ステータス	○		
		シリアル番号	○		
		Event ID	○		
	バージョン		○	—	

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
初期化	全初期化		○	INITALL	—
	ランプ点灯時間初期化		×		—

ネットワークメニュー

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
基本設定	プロジェクター名	○		—
	PJLink パスワード	○		
	Remote パスワード	○		
	Web 制御パスワード	○		
	Monitor パスワード*	○		
	モデレーターパスワード	○		
	プロジェクターキーワード	○		
	LAN 情報表示	○		
無線 LAN	接続モード	○		
	アクセスポイント検索	×		
	SSID	○		
	セキュリティ	○		
	パスフレーズ	○		
	チャンネル設定	○		
	DHCP	○		
	IP アドレス	○		
	サブネットマスク	○		
	ゲートウェイアドレス	○		
有線 LAN	SSID 表示	○		
	IP アドレス表示	○		
	DHCP	○		
	IP アドレス	○		
	サブネットマスク	○		
通知	ゲートウェイアドレス	○		
	IP アドレス表示	○		
	メール通知機能	○		
	SMTP サーバー	○		
	ポート番号	○		
	差出人	○		
	宛先設定	○		
	SNMP	○		
	トラップ IP アドレス	○		
	コミュニティ名	○		
その他	PJLink 通知	○		
	通知先 IP アドレス	○		
	優先ゲートウェイ	○		
	AMX Device Discovery	○		
	Crestron Roomview	×		
	Control4 SDDP	○		
	Message Broadcasting	○		
	ポート追加*	○		

※ Web 制御でのみ設定可能。

PJLink コマンド一覧

PJLink プロトコルを使用してコンピューターからプロジェクターを制御するには、以下を参照してください。

機能	コマンド	設定値 / 返答値		内容	備考
電源制御	POWR	0		電源オフ (スタンバイ)	
		1		電源オン (ランプ点灯)	
電源状態問合せ	POWR ?	0		電源オフ (スタンバイ)	
		1		電源オン (ランプ点灯)	
		2		クールダウン	
		3		ウォームアップ	
入力切り替え 入力ソース問合せ	INPT INPT ?	11		コンピューター	
		21		ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		36		HDMI3	
		41		USB1	
		42		USB2	
		52		LAN	
入力切り替え一覧 問合せ	INST ?	53		USB Display	
		11		コンピューター	お使いの機種で対応している入力 ソースが一覧で表示されます。
		21		ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		36		HDMI3	
		41		USB1	
		42		USB2	
エラー状態問合せ	ERST ?	1 文字目	2	ファン異常	正常時は「0」が表示されます。
		2 文字目	1	ランプ寿命警告	
			2	ランプ異常 ランプ点灯失敗	
		3 文字目	1	高温警告	
			2	高温異常	
		4 文字目	0	カバーオープン (お使いの機種は対象外です。)	
		5 文字目	1	風量低下警告 (お使いの機種は対象外です。)	
			2	風量低下異常 (お使いの機種は対象外です。)	
		6 文字目	1	その他の警告 (お使いの機種は対象外です。)	
			2	その他の異常	
A/V ミュート設定 A/V ミュート状態 問合せ	AVMT	30		A/V ミュート解除	映像ミュートの解除 / 実行 (10/11)、音声ミュートの解除 / 実行 (20/21) には対応していません。
	AVMT ?	31		A/V ミュート実行	
ランプ使用時間、 状態問合せ	LAMP ?	1 つ目の数字 (1 ~ 5 桁)	0 ~ 99999	ランプ使用時間	
		2 つ目の数字	0	ランプ消灯	
			1	ランプ点灯	
プロジェクター名 問い合わせ	NAME ?	※		※	※プロジェクターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [基本設定] - [プロジェクター名] で設定している名前が表示されます。
メーカー名問合せ	INF1 ?	EPSON		メーカー名	
機種名問合せ	INF2 ?	EPSON 696Ui/696UT		EB-696UT	
クラス情報問合せ	CLSS ?	2		クラス情報	
シリアルナンバー 問合せ	SNUM ?	11 桁の数字		お使いのプロジェクターのシリアル番号	

機能	コマンド	設定値 / 返答値	内容	備考
ソフトウェアバージョン問合せ	SVER ?	(お使いのプロジェクターのファームウェアバージョン)		
入力端子名称問合せ	INNMM ?xx	(入力ソース名)		xx は入力切り替え一覧問合せで使用する 2 桁の数字
入力信号解像度問合せ	IRES ?	(水平解像度) x (垂直解像度)		
パネル解像度問合せ	RRES ?	1920 x 1200	お使いのプロジェクターのパネル解像度	
フィルター使用時間問合せ	FILT ?	0		お使いのプロジェクターではカウントしていません。
ランプ交換型番問合せ	RLMP ?	ELPLP92	お使いのプロジェクターのランプ型番	
フィルター交換型番問合せ	RFIL ?	ELPAF45	お使いのプロジェクターのエアフィルター型番	
スピーカー音量調整	SVOL	0	ボリュームを 1 段階下げる	
		1	ボリュームを 1 段階上げる	
静止機能設定	FREZ	0	静止を解除	
静止状態問合せ	FREZ ?	1	静止を実行	

- ・PJLink で使用するパスワードは、プロジェクターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [基本設定] - [PJLink パスワード] で設定します。パスワードを使用しないときは、[PJLink パスワード] を空白にしてください。
- ・PJLink は、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。

■ご注意

1. 本書の著作権は、セイコーエプソン株式会社（以下「当社」）に帰属いたします。お客様は当社に無断で本書の内容の全部または一部を複製、転載、改変、送信することはできません。
2. お客様は当社のプロジェクター製品をご利用いただく目的のためにのみ、本書をご利用いただくことができます。

■免責事項

1. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については、万全を期して作成いたしました但、本書の内容について、当社はその正確性または完全性等についていかなる保証も行うものではありません。万一、これらの内容に誤りがあった場合において、当社は一切の責任を負いかねます。
3. お客様は、本書をお客様ご自身の責任において利用いただくものとします。お客様が本書をご利用いただいたこと、またはご利用いただけなかったことにより、お客様に直接的、間接的、特別、偶発、結果的、その他いかなる損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負いません。